氏名	田坂 翔太	部署	作業療法学科	職名	助教			
研究分野	子どもの時間処理調整能力に関する研究 発達期作業療法に関する研究							
学位	学士(作業療法学) / 修士(リハビリテーション学)							
学歴	2007年 新潟医療福祉大学 医療技術学部 作業療法学科 卒業							
	2022年 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 博士前期課程 リハビリテーション学専修 修了							
経歴	2023年 埼玉県立大学保健医療福祉学部 作業療法学科 助教							
所属学会(役職)	作業療法研究学会 / 日本作業療法士協会 / 埼玉県作業療法士会(理事)							

【2023年度実績】

	2023年度実績】									
1.	研究業績									
(1) 著作										
	著作の名称			ISBN	発	行所、全ページ	ジ数	著者、編者名	発行等年月	
1	1 該当なし									
(2)論文									
	論文の名称			査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始	台-終了ページ	著者、編者名	発表等年月	
1	該当なし									
(3)学会発表									
	学会発表の演題		単・共	単・共学会名、開催都市			発表等年月			
1	Kit for Assessment of Time Processing ability (時間調整能力評価小児版) の検査 者内信頼性と検査者間信頼性の検証 一日 本児童を対象とした予備的調査一		共同			本作業療法研究学 会,名古屋市		〇 <u>田坂翔太</u> , 西浦裕子, 濱口豊太		
(-	4) その他		-							
	名称		単・共発		発表	表場所等		発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	該当なし									
2.	2. 競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称			研究			研究	代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	1 該当なし									
3.	教育業績									
(1)講義									
	講義の名称	科目責任者	=	コマ数 概要(教育内容・方法等においてエラ				内容・方法等において工夫し	た点)	
1	作業療法運動学		2			股関節、膝関節、足関節、足部における運動を筋、靭帯、関節の特徴を 運動学的に講義した. 作業療法士国家試験(過去問題)を提示しなが ら,問題に正答できるように工夫した.				
2	母性看護学総論		I1 I			疾患別の障害特性を説明し,参考文献より障害をもつ保護者の立場で障害について考えられるよう工夫した.				
(2)演習									
	演習の名称	科目責任者	コマ数			概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1	発達期作業療法学演習		15		イ・ 法:	作業療法士の職域①(病院、診療所、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、児童発達支援センター、保育所等訪問支援など),作業療法士の職域②(特別支援学校、通常学級、特別支援学級、通級指導教室)について講義した.				
(3) 実習									
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数			概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1	発達期作業療法学実習		保育見学実習,子どもの行動観察実習,臨床家(外部講師)講義を科目責任者と分担した. 臨床経験を基に行動観察の視点を助言した.				•			
2	点地体験実習(高齢期・発達期) ┃ 2024.2.19 - 3.9 ┃			9	臨床経験を活かし,3年次生を対象に情報収集,評価,整理,プログラ ム立案について助言しながら実習指導を行った.					

3 IPW実習			2023.10.3 - 6	学生とのディスカッションのスし、チーム形成と相互理角			ようアドバイ		
(4)論文指導									
	対象			期間 主指導・副指導の別及び指導					
1 該当なし				主指導	副指導	名			
(5) その他									
	名称			概要(教育内容	・方法等におい	て工夫した点)			
1年次生 担任業務			2023.4 – 2024.3	1年次生全員と1度は面談し、学生によっては必要に応じて継続的に始動 した. 配慮申請の手続きを支援した.					
4. 社会貢献活動									
(1)講演会、研修	会、公開講座等の詞	講師							
講演会、研修	講演会、研修会、公開講座等の名称			講演、研修、公開講座等のテーマ			開催年月		
1 子ども大学こした	子ども大学こしがや・まつぶし2023		越谷市, 松伏市	【はてな学】「感覚ってなに?感じ方って人それぞれ!友 だちの感じ方を考えてみよう!」(講師)			2023.11		
2 JDDnet VR体験型プログラム 講師 4回			日本発達障害 ネットワーク	発達障害-VR体験前後の基礎的知識(講師)			2023.12 2024.02 2024.03		
3	小児を専門としている作業療法士のため の研修会(セラピスト養成講座)			発達障害児に対して評価と支援を実践(演習講師)			2024.1		
4 発達OT EXPO 20	23 シンポジスト		T.S.B	「みんながみんなのためにやる習会」			2024.2		
(2)国、自治体、	学術団体等における	る委員等	· 宇						
国	、自治体、学術団位	体等の名	 名称	委員等の名称			任期		
1 日本作業療法士協	a会		制度対策部 保健福祉課 (委員) 2			.6 -			
2 日本作業療法士協会				代議員			2015.10 -		
3 埼玉県作業療法士会				子ども支援委員会 委員長(理事)			2017.4 -		
(3) ジャーナリズ	ムでの発言					t			
メデ	ィア等の名称			内容		年月			
1 該当なし									
(4) その他							L		
項目	項目 相手方等			内容			期間		
1 該当なし	該当なし								
5. 学内運営			L						
項	項目			内容					
1 大学広報活動	大学広報活動高等学校			校の大学見学 (2回)			2023.10 2023.12		
2 学生支援	学生支援 「教えて!先生のキャ						2023.10		
3 大学広報活動		-	かるインクルーシブ(inclusive)公園(原稿) 2024						
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)									
受賞名					主催		受賞年月		
1 該当なし									
7. 特許の取得									
特許名					特許	番号	登録年月		
1 該当なし					1341				
8. 特記事項					<u> </u>				
1 該当なし									
1 1.60									